

沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会) 第 3 回代表者会議 議事録

1. 会議概要

- (1)日時: 2021 年 12 月 25 日(土) 15 時 00 分～15 時 56 分
- (2)場所: 沼間小学校区コミュニティセンター工作室・調理室
- (3)出席会員: 17 団体／所属会員 34 団体 =50%〔会議成立〕
- (4)その他出席団体
 - ・協力団体(東部地域包括支援センター、東部民生委員児童委員)
 - ・逗子市(地域担当)
 - ・市議会議員 松本氏、匂坂氏、田幡氏

2. 会長挨拶〔曾志会長〕

- ・こんにちは。晴れてきてまして、本当に良かったなと思います。年末のお忙しい中お集り頂きまして、有難うございます。そして今年 1 年間、本当にお世話になりました。また来年度も宜しくお願い致します。
- それでは、短時間で終了したいと思いますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

3. 議題

3. 1 地域づくり事業(資料配布)

- ・事前に皆様のお手元に、沼間小学校区地域連合会活動報告というタイトルで、資料をお配りしています。今日お配りした資料は順番を並べ替えており、自治会、町内会、管理組合の活動を前の方に持ってきました。これは前々から会長が申し上げていますが、「この住民自治協議会の活動は自治会、町内会、管理組合が第一にあつての活動であり、会員皆様方の情報の共有やお困りごとについて、この住民自治協議会を是非活用して欲しい。」との気持ちを反映しました。〔磯部事務局長〕

3. 2 逗子市審議会、懇話会等の報告〔磯部事務局長〕

- ・総合計画審議会と安全安心に関する懇話会が開かれました。活動内容は、お手元資料の通りです。

(1) 地域づくり事業及び会員団体との協働活動

- ・活動内容は資料の通りですが、今活発に活動していますデマンドタクシーの実証実験については、担当者の方から少し報告をお願いします〔磯部事務局長〕。
- (a) デマンドタクシーの実証実験(地域公共交通の充実)〔江連〕
 - ・デマンドタクシーのプロジェクトに参加している江連です。実証運行が開始して約 2 箇月半が経過し、運行は順調で、利用者数も少しずつ増加してきました。利用実績ですが、12/25 現在の最新データが本日午前中に手に入りましたので、それを紹介致します。利用者数は合計 164 名で、少しずつ増えています。利用の多い便はお帰り便 15:40 が 58 名、お出かけ便 10:00 が 57 名、お出かけ便 12:40 が 22 名の順となっています。曜日別では金曜日が 33 名、次に月曜日が 32 名の順となっています。運行台数は 97 台であり、平均乗車人数は 1.69 人/台となっています。
 - ・正確な運行費用がまだ分かりませんが、これら利用実績を基に事業経費を概算してみました。1 箇月の概算収支は約 75,000 円の赤字となり、年間では約 90 万円の赤字を発生することになります。この状況が続くとすれば、来年度の本格運行はだいぶ厳しく、赤字の大幅な低減が必要です。
 - そこで収支改善策として、乗合人数の増大を進めると共に、タクシー会社の運行費用の低減をタクシー会社に働き掛けていきます。さらに商店、医療クリニック、薬局等への賛助依頼と外部コンサルタントの協力も得て、国、県、市からの補助金や支援を模索中です。
 - ・次に運行について色々ご意見、ご要望を戴いており、それらの改善にも取り組み中です。ご要望の多い 10 時

以前のお出かけ便の増便は、1月の運行条件変更の際に9:00便を増便する予定です。また、鉄道時刻との整合も、検討中です。さらにお帰り便の予約無し乗車や当日予約については、タクシー会社と折衝継続中です。

今後、利便性をさらに上げ、もっと多くの方々に乗り合わせて頂くべく、改善を進めていくつもりです。

・今後は運行条件の変更、本格運行の事業計画作製を進め、アーデンヒル自治会の定時総会に上程し、住民皆さんの支持を得て、アーデンGOの本格運行の開始を図りたいと考えています。

プロジェクトと一緒に活動をしているアーデンヒル自治会長の森谷さんが隣に居ますので、何か補足がありましたら森谷さんお願いします。

・アーデンヒル自治会で会長をしています森谷です。このアーデンGOについて自分から言うのも変なのですが、今大変苦戦しています。苦戦というのは、率直に言うとなら提供側のニーズが、恐らく全く有って無いのだと思います。その全く合っていないというのは、皆さんがどういう所で使いたいのかという部分と、どういう風にに使わせてくれよとの部分をこれからどんどん詰めていこうと思っているのですが、何分今は実証実験という形になっているので、実験の段階で色々なことをやってみようと思っています。ですからこれが駄目ならあれ、あれが駄目ならそれという風にできるのが実験の間だと思い、今やろうとしています。是非そのやり方でニーズに合った、これが一番良い形だろう部分を見つけていきますので、宜しくお願い致します

〔アーデンヒル自治会 森谷氏〕。

(b) 主要道路の渋滞緩和について〔機部事務局長〕

・前回の代表者会議にて、県道渋滞対策委員会の会長の小林さんから当事業の継続についてお話がありました。そこで継続についてのご提案を提出して頂きたいとお願いしました。その結果、役員会に対してご提案頂くことができ、先日の役員会でその提案について討論を致しました。役員会では、この活動は今までに成果が挙げたことに関しては、どの役員からも異論の無いところでした。ただ、「従来の形そのまま継続するのでは、今後その効果を超えることは期待できない。」との意見が次に出ました。その上、「継続した場合、何を達成目標にいつまで続けるのか分らない。」との意見も出ました。例えば効果を復活させるためには、「全く違うやり方を新しく始めることも考えられるのではないか。」との意見も出ました。

役員会では「役員会での討議を代表者会議にお知らせする。」ことを決め、今お話しさせて頂きました。

・またバナーフラッグには、万一落下した際に歩行者や自転車に当たるとかの事故を担保する保険が掛けてあります。この保険の期間が、来年(2022年)1月1日4:00までとなっています。まだ今は検討を続けているところですので、保険に関しては、(期間はできるだけ短くしたいと思いますが)暫定的に継続をすることも決めました。

・併せて道路使用許可の期限が2021年11月30日で切れています。これに関しては、市を通じて県土木の方に何とか暫定的に使わせて頂けないかと話をさせて頂きました。これに関しては、市の佐藤次長の方からその状況について、ご説明願います。

【逗子市教育部佐藤氏から】

・道路使用許可が11月30日に切れている件について、市民協働課から県土木の方に連絡を入れました。県土木からは「延長するのなら、申請をできるだけ早くして貰わないと困る。」とのことでしたが、「当方としては、継続可否ももう少し検討に時間が掛かるので、猶予を頂きたい。」とお話ししたところ、県土木からは「1月末まで、お待ち致します。」とのご了承を戴いています。

・また商栄会と委員会との話し合いが、先日の役員会までには行なわれていませんでした。両者の話し合いが実施され、街路灯の継続使用の了解を得ることが必須であり、役員会では委員会が継続使用の了解を得ることを求めることにしました。本日、委員会の責任者の小林さんが欠席なので、その結果については相手側商栄会の森谷さんをお願い致します。

【東逗子商栄会 森谷氏】

・現在、商栄会の街路灯にバナーフラッグが付いているのですが、ここ最近の強風のせいでバナーフラッグが4、5本脱落落下することが発生しています。幸い事故や怪我にはなっていないのですが、我々商栄会としては、「いくら保険を掛けていても脱落落下は有ってはならないこと。」と思っておりますので、その対策をどのようにしてくれるのかが気がかりです。

それから当初お願いした際には、今年末で契約が切れると思っていたのですが、実は契約書は有りませんでした。ということで、もし継続するならば、ここでもう一度仕切り直しということになります。次に契約する時にはい

つまでとかの期限を明確にし、ちゃんと契約書を作りたいと思います。

・また商栄会の役員会は12月の役員会が既に終わっており、定例ではないことから、次は1月か2月になってしまいます。委員会の方からは「なんとか継続して欲しい。」とのお話しも頂いていますので、先の脱落対策を十分盛り込んだ上で、商栄会の役員会に上程し、結論を出すことになります。道路使用許可や保険の対応等もしているようであり、同様に商栄会の検討も行なう形になります。

もし継続するとすれば、商栄会からは「事故が起きてからでは遅いので、事故が起きない対策をするのは当然であり、脱落事故がもし一回でも起きたらその時点で中止にしてください。」とのお願いを入れた上で、継続について検討しようとしているところです。以上です。

・次の住民協の役員会で継続か否かを決めたいと思うので、できれば商栄会の役員会はその前に開いて頂き、結論をお伝え頂ければ有難いと思います。宜しくお願い致します。

【Q&A、C】

Q1:話を聞いていて全然理解できないのですが、(今の話の流れを聞いていて)当住民協の役員会からは商栄会に街路灯の継続使用についてお願いしていないと思うのですが…。それを当住民協や役員会からお願いしているとの前提で、商栄会が先に役員会を開いて検討して下さいというのが全然理解できません。

もう一つは、街路灯の使用については契約書が無いとの話でしたが、ずっと口頭で言っているようです。商行為としては、口頭であれそれが優先される訳です。ということで、今の話の流れでは当会が商栄会さんの方に継続のゴリ押しをしているような印象を受けて、非常に残念なのですが…。それをちょっと感じました〔マイキャッスル壱番館 安倍氏〕。

A1-1:当住民協や役員会から商栄会さんに継続検討をお願いしているとのことは有りません。役員会の考えとしては、役員会として商栄会さんには要請はしていません。あくまで役員会では討議をして、今後この事業を継続するか否か決めていくために必要な行為として、お話しをお願いしますと申し上げました、という状況です〔磯部事務局長〕。

A1-2:委員会の責任者の小林さんからは、過日お願いということで、「継続を承認して欲しい。」との話は頂いています〔商栄会 森谷氏〕。

(c)市内一周駅伝競争大会〔代理 曾志会長〕

・沼間体育会からの伝言です。1月の広報ずしにも載るはずですが、「昨年コロナ禍で開催が見送りになった駅伝大会が2年ぶりに1月9日(日)に開催されます。この地域では駅裏の道と県道24号線を走りますので、皆さん良かったら(感染対策の上、大声を出さずに)当日応援して頂きたいと思います。」

(d)お弁当大作戦〔ずし子ども0円食堂 草柳氏〕

・いつもご支援、ご理解有難うございます。コロナ禍の中で通常の食堂は開催できないので、私達はお弁当大作戦と称し、子どもさん達にこのようなQRコードを使って申し込んで頂き、5月から50個限定でお弁当を手渡す活動を続けています。12月の今回は、クリスマスを意識したメニューで活動しました。

毎月、地域の方々から色々な差し入れやご支援を頂いており、大変感謝しています。今月は、グリーンヒルの方から子ども達にということで、素敵なお菓子を袋につめた物を51個持ってきて頂きました。また国際ソロプチミスト逗子・葉山の方からも、この間ご支援を頂きました。逗子市の方からも色々ご寄付を頂いており、子ども達に素敵なお弁当を無料で配布できている現状です。

・私達は三つの小学校区(沼間、逗子、池子)で活動を行なっていて、先日の22日に池子小学校、それで今年最後の活動となった訳ですが、その時にはお米を60kg(1kg×60袋)もご寄付を頂きました。池子の時は子どもが多かったのですが、やはりお米は残りました。この地域で頑張っておられる「心の会」という組織があり、以前から支援をしていました。心の会ではフードドライブを深夜営業でやっている日があり、そちらの方に「残ったお米は活用してください。」ということで差し上げました。これからも、どうぞ宜しくお願いします。以上です。

(e)ホテルの里の会より〔松本氏〕

・グリーンヒルの奥のサバイバルゲーム場では、一人数千発のプラスチック弾を使って戦争ごっこをしています。

一人で数千発ですので、併せて何万発、何十万発というプラスチック弾が、山の中に散乱していることが分かりました。中にはそれが溶けだして、まるで雪のように積もっている部分がありました。あそこは田超川の最上流に当たります。あのサバイバルゲーム場が開設したのがちょうど5年前で、前回皆様にご案内したホテルの飛翔が十分の一になったのが4年前です。このプラスチックは2〜3年で溶けて地中にしみていくそうです。それが影響が有るのではないかとということで、市が水質調査等をするよう検討して頂いているようです。

これはホテルだけの問題ではなく、私達の生活の真ん中を流れている川の水質が、環境問題で取りざたされているマイクロプラスチックで汚染されているかもしれない事態を皆様とも共有させて頂き、是非とも今後の健全なまちづくりに向けて、ご協力頂きたいと思っています。

・もう一点は逗子市の方から、皆様にご協力頂いていますホテルの里の会を始めとした各地域の皆様の川清掃が、「お陰様で10年経ちました。」とご報告させて頂きましたが、それに対して「街並みデザイン逗子実践スポット認定」という認定証を、市長から頂戴致しました。実は今日皆様に、こんなプレートを田超川のどんな所にかかげましょうかとお相談するつもりでしたが、そのプレートがまだできていません。市の財政が逼迫している中で、職員の方がご自身で土を練って陶器製のプレートを作って頂くことになっています。楽しみにしていますので、完成しましたら皆様にご紹介し、どこに付けるべきか等をご相談させて頂きたいと思います。

・最後に川清掃の際にお財布が発見されました。現金は入っていませんでした。中にはクレジットカード等々の貴重品が入っていました。勿論逗子警察に届けて、つい先週持ち主からご連絡を頂きました。現金こそ無くなってしまいましたが、クレジットカード等々の悪用が無かったと安心しています。川清掃を通じてこのような軽犯罪が起きていることにはご注意頂きまして、是非とも安心安全なまちづくりに引き続きご尽力頂きたいと思います。

4. 地域の団体活動

4.1 自治会、町内会、管理組合

(1) アーデンヒル自治会より〔アーデンヒル自治会 森谷氏〕

・アーデンヒル自治会 森谷です。活動報告の所ではデマンドタクシーの報告しかしていませんのですが、先日、11月の終わりの日曜日に一斉清掃を実施しました。その際に逗子市商工会青年部の皆さんが、地域の公園を綺麗にしようとの運動をしておられて、アーデンヒル自治会と一緒にやりましょうとの形で、青年部の方々には道路の側溝の土をどかして頂いたり、砂場の掘り返し埋め戻しとか、アーデン内のぼろぼろになったベンチの修繕とかをさせて頂きました。青年部の皆さんには活躍して頂くと同時に、そういったことを一緒にやるということが、アーデンヒルとしても皆さんと交流ができたりして、たいへん素晴らしい一日を送ることができました。本当に青年部の皆さんには感謝致します。以上報告です。

(2) 逗子桜山ハイツより〔逗子桜山ハイツ 工藤氏〕

・逗子桜山ハイツの工藤です。昨日周辺の草刈を実施しました。ちょうど緑政課の方がみえまして、横須賀市、逗子市が協力して行なっているイノシシの罠をかけていましたが、それで6頭程捕獲できたとのことでした。我々は緑政課と協力して竹藪の方も管理していますが、そこを掘り起こす気配は出ていません。イノシシは雨が降った後にミミズをほじくるために地面を荒らします。これで助かったなと思ってます。また、これから台山の方にも罠をかけると聞いています。

・それから先程ホテルの里の会から話が有りましたが、我々の住宅の周りにも小さな川があり、昔はホテルが飛び交っていたのですが、ここ数年ホテルが見えなくなっていました。昨日の草刈時に川に落ちた草を、今日清掃したのですが、何らかの原因でカワニナがいなくなっています。川の中の水草も取ったのですが、その中にカワニナが全然いませんでした。まだこの件は、ホテルの里の会には報告していないのですが、何らかの原因でカワニナがいなくなったと思います。以上です。

(3) 桜山番合谷戸自治会より〔桜山番合谷戸自治会 曾志氏〕

・紙面に有る通りですが、番合谷戸自治会では12月30日、31日の両日、夕方にかけて「年末防犯・防災巡回」を行ないます。これは小さい子どもから年配者までが集まり、「火の用心」と唱え、拍子木をカチンカチン叩きながら自治会内を廻ります。大勢行列して廻るのを、子ども達は毎年楽しみにしています。他の自治会でも参考にさせて頂ければ、幸いです。以上です。

5. 2 関係団体

(1) 逗子杜の郷より〔代理 磯部事務局長〕

- ・杜の郷の田邊さんからメールを戴いており、杜の郷の様子をお伝えします。
「杜の郷の入居者も職員も、元気に笑顔で過ごすことができています。当施設の就労支援A型事業所が中止になり、地域貢献の一環として、沼間交番から杜の郷までの坂道の落ち葉の清掃を、毎週行なっています。銀杏の葉による車の横滑りや歩行者の転倒予防と美化目的で行なっています。少しずつですが、地域と共に生きる施設を目指したいと思います。」
- ・「活動としては、12月18日にクリスマスコンサート、23日にクリスマス会、28日は餅つき会を予定しています。感染対策を実施しつつ、毎週PCR検査を行ない感染者は0です。」以上です。

(2) 東逗子商栄会より〔東逗子商栄会 森谷氏〕

- ・東逗子商栄会 森谷です。東逗子朝市ですが、例月は第一日曜日に開催していますが、1月は第一日曜日が正月三箇日にかかっていますので、1月だけは第二日曜日に開催します。1月9日(日)に開催致します。
今回、逗子市商工会の女性部というところが、「乙女いなり」というのを東逗子の名物にしようということで作っており、当日はお披露目ということで先着50名の方に試食をして頂きたいということで頑張っています。1月9日いらして頂き、試食して感想等お聞きできたらと思っており、是非宜しくお願い致します。

6. 地域の情報の発信

6. 1 議員からの情報

(1) 勾坂議員より

- ・皆さんこんにちは。市会議員の勾坂です。議員からの報告ということで、今日は先日行なわれました第4回定例会のことについて、少しお話しさせていただきます。令和3年の第4回定例会は11月25日～12月9日に行なわれました。議案が沢山あり一つ一つは説明できませんので、かいつまんでお話をさせていただきます。
- ・1点目は工事請負契約の変更についてということで、小坪トンネルの修繕工事をやっているのですが、その設計変更が生じたために議案が挙がりました。
- ・次に負担付き寄付の受納についてということで、多分先月行政の方からお話があったと思いますが、逗子出身の方から条件付きで10億円の寄付を受けるということで、これは補正予算にも入っておりますが、奨学金財団を設立して経済的に困っている学生を支援することになっています。実際に令和4年度入学の学生を想定しており、2月頃から募集選考を実施する予定です。定員は5名で、年間給付金は72万円を想定しています。これは10億円の資金を運用して、その運用益で支援をしていくことになっています。つまり、10億円がだんだん無くなっていく訳ではなく、10億円の運用益で運営していく形です。
- ・続いて逗子地域活動センターの指定管理者の指定についてということで、今市内にある地域活動センター15施設のうち、今回は13施設について指定管理者を指定するというで行なわれました。
- ・放課後児童クラブの指定管理者の指定についても、行われました。
- ・後は逗子市の印鑑条例の一部改正についてということで、アプリケーションソフトによる電子申請システムを導入して、マイナンバーカードを活用した印鑑登録証明書の交付を行なうものです。今までは市役所にて行っていたものを、電子申請によって印鑑証明がとれる、また住民票がとれる方向で決めています。
- ・続いて下水道条例の一部改正についてということで、これは皆さんご存じの方がいらっしゃるかも知れませんが、下水道の料金を改訂するというので、この条例が承認されました。平成16年から改訂されていなかったのですが、近年この下水道事業を取り巻く経営状況が非常に厳しいということで、平成元年には1億3千万円の赤字で、令和2年の決算を併せて約2億4千万円の赤字が出ている状況です。この赤字の状況と施設関係の老朽化もあり、値上げせざるを得ないとのことで、平均して約25%の値上げとなります。
- ・続いて補正予算に関してですが、補正予算はかなり多岐に渡ってまして、ポイントだけお話しさせていただきます。国の方でも今話が出ている子育て世帯への臨時給付金ですが、先に5万円を渡して、後の5万円をクーポンにするか現金にするか自治体の方で決めてくれとなっています。逗子市においては、両方とも現金にすることになりまして、昨日24日に先の5万円が振り込まれています。残り5万円も来週27日に振り込まれる予定となっています。
- ・後はコロナ関係が結構多いのですが、ワクチンの三回目の接種について、その体制を緊急に確保するための

経費が今回提案されました。また商店等への支援についても、補助率をアップさせて支援を行なう経費もありました。その他コロナ対応かなり多岐に渡ってあります。

- ・後は労働改良事業として、先程出ました小坪トンネルの工事についての部分もありました。緑地対策安全事業として、市有地の緑地の伐採工事の部分も補正にありました。非常に心配されている防災工事の助成の方も、80万円から200万円にアップしまして、今回900万円の予算をみていたのですが、非常に応募が多くて、今回補正予算を挙げています。

- ・小学校、中学校関係では、学校施設の整備であったり、学級閉鎖やオンライン授業ができるような環境整備として教育用コンピューターの導入があります。

- ・また中学校の給食については今はボックスランチ方式ということで平成26年度から開始していますが、色々と喫食率や完食率の問題があります。実際はお弁当ですので、冷たくておいしくないとの声もあり、来年度から食缶方式という小学校と同じ様に一括で作ったものを保温性の良い形で運んで、皆でよそう形にします。小学校では校内で作ってますが、中学校ではそれができないので、外部で作ったものを持ってきて配膳するという方式に、来年の9月から変更するにあたっての議案が出ています。

- ・ざっと説明をさせて頂きました。その他特別会計や下水道事業予算の補正予算も審議されまして、その他陳情審査や意見書案なども審議をされました。

- ・この議会も来年4月で改選されますので、一般質問も行なわれたのですが、議員の皆さんこれが最後の一般質問となりました。次回は令和4年1月24日に、市長から来年度予算が提案がされまして、1月31日から第一回定例会、予算議会が始まります。3月27日に次期議員選挙が行なわれるために、従来より2週間程早い開催となる予定です。以上議員からの報告です。

7. 事務局、会計からの報告

(1) 次年度交付金の申請について〔機部事務局長〕

- ・次年度の地域づくり交付金の要望に関して、先日の役員会で協議して決めましたので、簡単に報告させて頂きます。交付金は3種類に分かれており、組織運営経費、共通事業経費、地域づくり事業経費の形になっています。

- ・組織運営経費は例えば通信費とか広報費とか一般の運営に関する経費であり、これは小学校区ごとの人数を勘案して決まっています。当会では47万円になります。

- ・共通事業経費は2種類あり、一つは地域づくり計画の策定、もう一つは防災マップの作製となっています。

その2つに関して、共通事業というのは全ての小学校区で共通にやって欲しいという事業です。

- ・3つ目は地域づくり事業経費で、これは小学校区毎にそれぞれの事情に応じて、色々な地域づくり事業をやるということで、当会では子ども食堂事業、環境美化事業これは東逗子駅前ロータリーの美化です。ごみ減量化事業、これはエコ広場逗子です。地域の交通問題対策事業、これはバナーフラッグに使っているものです。今回防災訓練の実施に関する避難所開設訓練のマニュアル等を当会の会員団体に配布することを考えています。防犯推進事業では、ワンワンパトロールを組織して地域の防犯に寄与するといった事業が、当会の地域づくり事業の一部です。お金の掛からないものは、申請しませんので…。今述べた事業は6件ありまして、これは均一予算、1件3万円となっています。6件で18万円を申請します。

- ・先の共通事業経費に関して、当会では地域づくり計画の策定は既に終わっています。防災マップの作製も当会が最初に行なった後、他の住民協会は全て終わっていますが、ここで1巡しており、当会においては防災マップの改訂をしたいということを役員会で話しました。これに関しては会長よりお願いします。

【曾志会長より】

- ・今話があった防災マップですが、数年前に皆さんのお宅に各戸配布されました。ご家庭に有りますでしょうか？もし見てないよという方はご家庭に帰って、是非確認して頂きたいと思います。これを当会が最初に作りまして、その当時作製に携わってくださった杉山さんやオブザーバーとして携わってくださった松本議員、本当に有難うございました。他の住民協さんからは「これを参考に同じ様な形で作っていくことができました。」とお礼を戴いています。

- ・令和2年に逗子市の地域防災計画がリニューアルしまして、「これに則って沼間小学校区の防災マップも更新しないといけないね。」ということで、役員会で話をしていた所に、以前の防災マップ作製のメンバーの人達からも「防災マップの改訂は是非していくべきではないか。」とのお声を頂きました。意見が一致したところで、来年度はこの改訂に取り掛かろうと決めさせて頂きました。予算に関しては先程事務局長から話が有ったように、市の

方に申請を出しまして、それが可能だととの結果を頂いてから、作業に取り掛かっていきたいと思っています。
新しい防災マップが配布されたら、是非新しい防災マップをご覧になって頂けたらと思っていますので、宜しくお願いします。

・防災マップの改訂は全戸配布することから、予算はかなり多額で45万円となります。当会が要望する交付金の合計額は110万円となります。

また、私共役員のみならず、皆さんも税金を使わせて頂くということを肝に命じて、当会の活動を活発に行なって参りたいと思います。以上です。

8. その他〔出席者からの情報、意見、要望〕

(1)五霊神社から〔五霊神舎氏子会 杉山氏〕

・五霊神社の元旦祭は、大晦日深夜12時から今年も開催します。今年もコロナの影響で、甘酒、お神酒は有りません。お箸は準備しますので、持って帰ってください。少し寂しい元旦祭となります。

・また、1月14日はどんと焼きがあります。前日までに正月飾りを持って来て頂きたいと思います。

以上宜しくお願いします。

9. 連絡事項

(1)第4回代表者会議 1月14日(土) 15:00～16:00 沼間小学校区コミュニティセンター

(2)次回役員会 1月22日(金) 19:00～ 県営逗子桜山ハイツ集会所

以上

